

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員も利用者も笑顔で健やかに過ごせる様に努めています。			日々の暮らしの中で、利用者様の強みを引き出せるケアを心がけていく。
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の緩和により感染予防対策を行った上で久世西保育園と七夕やクリスマスにプレゼント交換を行い地域との繋がりを継続。	コロナ禍でも工夫を凝らして地域とのつながりを維持してもらい、ありがたい。		工夫しながらできる範囲のことを継続し、地域との繋がりを継続していく。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルス感染予防のため、事前に活動内容を報告し、書面又は電話連絡で意見を頂いています。	必要事項について適切に連絡してもらっている。		左記の記述を継続していく。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナの影響のため、運営推進会議の議事録を渡している。			左記の記述を継続していく。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	玄関の施錠は夜間以外開放しています。身体拘束の予防については不適切ケアの提出及び介護事業部の研修を受講しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不適切ケアの提出・情報共有から再発防止に繋げていく。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に研修に参加し、職員間で情報を共有し予防に努めています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	左記の記述を継続していく。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の方で後見人を活用されている方あり。定期的な研修で理解を深めています。			左記の記述を継続していく。

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居相談があった際、施設の見学を行い現場での様子等を感じ不安や疑問点は入居相談員と共に説明して理解、納得を図る。			契約や改定以外にも日ごろから信頼関係を築いていく。
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	玄関にご意見箱を設置。電話や面会時などで相談・ご要望を定期的に伺っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	苦情や要望があれば報告書を作成し改善に努めていく。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月一回のユニットカンファレンスを行い職員と管理者との意見交換の場となっている。また必要に応じて個々に面談を行っています。			左記の記述を継続していく。
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	出来る限りの勤務希望を確認して働きやすい職場環境を作り。正社員希望者には本部の職員に報告して随時面談も行っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	左記の記述を継続していく。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人としてキャリアパス制度を確立し力量に応じた内部の研修を整備。未経験、新人職員にはアシスターをつけて先輩職員が指導や精神面でのサポートを行えるように取り組んでいる。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所独自でも必要な勉強会を実施していく。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	オンラインを活用して他施設との意見交換会などの交流を通じてサービスの質の向上を行います。			必要に応じてオンライン会議を活用していく。
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	共同生活の場であることを意識して家事や相談など利用者、職員が一緒になって共有できている。			左記の対応を継続し、新人職員にも重要性を伝えていく。

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍によりオンラインでの面会を行っていたがコロナ禍緩和により感染予防対策を行った上で面会を再開している。	面会が再開となり、うれしく思います。本人も元気な様子なので安心しました。		左記の記述を継続し、要望についても検討していく。
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の行動、言動より想いをくみ取る努力をして必要に応じて家族や本人より聞き取りを行っている。			センター方式を活用するなどし、利用者様の想いを把握していく。
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の生活の中で本人が何を望まれているかアセスメント、また家族様の希望や医師、訪問看護師、ST、PTに意見を聞き計画書を作成している。	計画作成時には意見を聞いてもらっている。対応や本人の様子について、相談や意見交換をさせていただき、ありがたいと思っています。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	計画作成時以外にも、体調の変化や、どのようなケアを行っているかを家族様に報告し意見をいっている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	経過記録に個々の意見を記録しカンファレンスにて意見交換を行いプランの見直しの検討を行なっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	左記の記述を継続していく。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人や家族の要望や希望に添える様に柔軟に対応。受診対応など家族の方にも要望を聞き状況に合わせた対応をとっています。			引き続き早期の対応を心がけていく。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルスの影響で機会が減少していますが、行事の際には園児に向けてのメッセージを書いて送ったりしています。			コロナ禍であっても可能な限り、利用者様や家族様の要望に対応していく。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月2回の往診を基本としているが、契約時にかかりつけ医をお聞きし、希望がある方には、かかりつけ医に診て頂いている。			受診の際には、報告に加え受診先の希望を確認している。
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時や受診時には出来る限り付き添い介護サマリーでの情報を共有している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	左記の記述を継続していく。

		努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。					
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所では対応出来る事を伝えさせて頂き、本人・家族様が看取りを希望された際には、往診医・訪問看護師と連携を図り、支援に取り組んでいます。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	左記の記述を継続していく。現在1名看取り対応中。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全職員が定期的に救命講習を受けています。急変時や事故の可能性を考え職員間での情報の共有を行い緊急時に備えています。			左記の記述を継続していく。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に消防訓練を行い、実際の災害を想定した訓練を行い緊急時に備えています。	いつ何が起こってもおかしくないので、しっかりと訓練をされていることに安心します。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	消防訓練の実施以外にも、災害対策についての情報を職員間で回覧している。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	声掛けの仕方や排泄、入浴時などのプライバシーに配慮している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	左記の記述を継続していく。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の気持ちになって考え、個々のペースに添って1日を過ごせる様にしています。			左記の記述を継続していく。
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染予防対策を行った上で一緒に出来る方は限られているが利用者と一緒に調理や準備をおこなっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	左記の記述を継続していく。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別の記録により食事量水分量の把握を行い、個々の状態にあった食事形態をSTと相談して提供している。			必要に応じて言語聴覚士からアドバイスをいただいている。

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	起床時と毎食後の口腔ケアを実施。自分で出来るところは頂き出来ない方は職員が行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	左記の記述を継続していく。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	それぞれの排泄パターンを把握し出来る限りトイレに座る支援をしています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	便秘予防については下剤の服用以外にも、水分摂取量の維持に努め、体操やレクレーションにて身体を動かす機会を提供している。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週2回の入浴を実施。体調不良や浴槽に入れない方はシャワー浴・足浴・全身清拭を行っています。			左記の記述を継続していく。
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	音楽や映画を流すなどしてリラックスできる時間を設けています。必要に応じて日中でも休息をとって頂いています。			左記の記述を継続していく。
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬の説明書をファイリングして職員がいつでも確認出来る様にしている。往診時には必要に応じて医師にお薬の相談をしています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	左記の記述を継続していく。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	それぞれに出来る事の役割を持って頂き生活に取り入れ意欲的に生活できるように努めています。			左記の記述を継続していく。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ感染予防のため人の多い所は避け敷地内の外気浴や車でのドライブを行っています。			左記の記述を継続し、要望があれば検討していく。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望があれば家族様に相談行い購入しています。			左記の記述を継続していく。

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会ができない時は電話やオンラインを活用して話しをしたりして頂き対応しています。			左記の記述を継続していく。
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	リビングに集まりやすいようにテレビ前にソファや椅子を配置しています。居室・フロアとそれぞれが過ごしたい居場所を提供しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室のレイアウトについては必要に応じて理学療法士からアドバイスをいただいている。季節の飾りは、利用者様の意見も頂きながら職員と利用者様とで政策している。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の発言の中から本人の想いを汲み取り意向に沿えるように支援しています。			左記の記述を継続していく。
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族様・本人からの情報をもとに職員同士で情報共有して支援しています。			左記の記述を継続していく。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月2回の往診週1回の訪問看護師、必要に応じてST・PTと連携を図り施設では職員が見守れる体制をとっています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	左記の記述を継続していく。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	起床や就寝の時間は決めず、それぞれの暮らしのリズムに合わせています。			左記の記述を継続していく。
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	使い慣れた家具や家族の写真など馴染みのものを持ち込んで頂いている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	左記の記述を継続していく。

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望があれば敷地内の散歩を行っています。	いつかは、外出行事も再開されることを望みます。		コロナウイルスの感染状況を踏まえながら対応していく。
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃のお手伝いやレクリエーションを通じて本人の出来る事できない事を把握して個々にあった役割を提供しています。			左記の記述を継続していく。
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の生活の中で調理の手伝い、洗濯、掃除などそれぞれが得意な事を出来る様に支援しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	左記の記述を継続していく。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルス感染予防のため現在は行えていません。	現状を考えれば致し方ない。		コロナウイルスの参戦状況を踏まえて対応していく。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくるができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共同生活を送り、出来ることは自分で行い、常に職員に見守られている安心感を感じられている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も安心して穏やかなイ過ごしていただけるように、一人ひとりに寄り添ったケアを心がけていく。